

地域医療支援病院業務報告書

静 厚 業 第 74号
令和 4年 10月 1日

浜松市保健所長 様

所 在 地 静岡市駿河区曲金3丁目8番1号

開設者 名 称 静岡県厚生農業協同組合連合会

代表者の氏名 代表理事理事長 荒田庄治

令和3年度の業務について、次のとおり医療法第12条の2第1項の規定により報告します。

- 1 地域医療支援病院の名称
- 2 開設の場所
- 3 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績
- 4 共同利用の実績
- 5 救急医療の提供の実績
- 6 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績
- 7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
- 8 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 9 医療法施行規則第9条の19第1項の委員会の開催の実績
- 10 患者相談の実績

別紙 1 地域医療支援病院の名称及び開設の場所

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒 422-8006 静岡県静岡市駿河区曲金 3 丁目 8 番 1 号
氏名	静岡県厚生農業協同組合連合会 代表理事理事長 荒田 庄治

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 地域医療支援病院の名称

J A 静岡厚生連 遠州病院

3 所在の場所

〒430-0929 静岡県浜松市中区中央一丁目 1 番 1 号	電話 (053) 453 - 1111
---------------------------------	-----------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	60床	340床	400床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 病床数 4床 人工呼吸器 血液ガス分析装置 除細動器 心電図計 超音波診断装置 無影燈 生体情報モニター
化学検査室	(主な設備) 生化学自動分析装置 全自動血算・血球検査装置 凝固検査装置 グリコヘモグロ ビン測定装置 全自動輸血検査装置 免疫測定システム 顕微鏡
細菌検査室	(主な設備) 自動迅速同定・感受性測定装置 血液培養装置 安全キャビネット ふらん器 顕微鏡
病理検査室	(主な設備) ミクローム クリostat 自動封入装置 顕微鏡 自動包埋装置 パラフィン包埋ブロック作成装置 自動染色装置
病理解剖室	(主な設備) 解剖台 流し 乾燥装置 撮影装置 シャーカステン
研究室	(主な設備) 電子カル端末 事務机
講義室	講堂 収容定員 87人、 会議室1 収容定員 24人、 会議室2 収容定員 10人、 会議室4 収容定員 22人室
図書室	室数 1室 蔵書数 2,000冊程度
救急用又は患者 搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1台
医薬品情報管理室	専用室 床面積 14.35㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

別紙 2 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

(他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績)

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率		81.49%	算定 期間	令和3年4月1日　～　令和4年3月31日	
地域医療支援病院 逆紹介率		54.27%		参考資料：昨年度実績表（2021年度地域医療支援病院紹介率、2021年度地域医療支援病院逆紹介率）	
算出 根拠	A：紹介患者の数			8,385人	
	B：初診患者の数			10,289人	
	C：逆紹介患者の数			5,584人	

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

別紙 3 共同利用の実績

(地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類)

1 共同利用の実績

1 病床の共同利用(延数:令和3年4月1日~令和4年3月31日)				
① 同指導	医療機関延数	28施設	うち開設者と直接関係のない医療機関の延数	28施設
② 同手術	医療機関延数	7施設	うち開設者と直接関係のない医療機関の延数	7施設
③ 同分娩	医療機関延数	0件	うち開設者と直接関係のない医療機関の延数	0施設
2 医療機器の共同利用				
① 受託画像検査	医療機関延数	0施設	うち開設者と直接関係のない医療機関の延数	0施設
3 共同利用に係る病床の利用率 69.5%(一般病棟(ICU含))				

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

1. 開放型病床	100床
2. 共同利用対象装置・機器	X線撮影装置、コンピューター断層撮影装置、磁気共鳴診断装置、ラジオアイソトープ装置、心臓血管カテーテル装置、体外衝撃波結石破碎装置、超音波診断装置、内視鏡検査装置、放射線治療装置、心電図、診療情報システム、内視鏡シミュレーター
3. 共同利用対象施設	講堂、各会議室、図書室、救急外来(処置室)、病診連携室

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 ☒有・無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏 名: XXXXXXXXXX
- 職 種: ケースワーカー

(注) 共同利用に関する規定がある場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
※別添 3 名簿添付				

注 当該病院と同一の 2 次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	100床
--------------	------

別紙 4 救急医療の提供の実績

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏 名	勤務の態様		勤務時間	備考
1	医師		常勤	専従	38.5 h/週	救急科・日本救急 医療学会専門医
2	〃		常勤	専従	〃	内科
3	〃		常勤	専従	〃	〃
4	〃		常勤	専従	〃	〃
5	〃		常勤	専従	〃	〃
6	〃		常勤	専従	〃	〃
7	〃		常勤	専従	〃	〃
8	〃		常勤	専従	〃	〃
9	〃		常勤	専従	〃	〃
10	〃		常勤	専従	〃	〃
11	〃		常勤	専従	〃	〃
12	〃		常勤	専従	〃	〃
13	〃		常勤	専従	〃	〃
14	〃		常勤	専従	〃	〃
15	〃		常勤	専従	〃	〃
16	〃		常勤	専従	〃	〃
17	〃		常勤	専従	〃	〃
18	〃		常勤	専従	〃	〃

19	医師		常勤	専従	38.5 h/週	内科
20	〃		常勤	専従	〃	〃
21	〃		常勤	専従	〃	小児科
22	〃		常勤	専従	〃	〃
23	〃		常勤	専従	〃	〃
24	〃		常勤	専従	〃	〃
25	〃		常勤	専従	〃	〃
26	〃		常勤	専従	〃	外科
27	〃		常勤	専従	〃	〃
28	〃		常勤	専従	〃	〃
29	〃		常勤	専従	〃	〃
30	〃		常勤	専従	〃	〃
31	〃		常勤	専従	〃	〃
32	〃		常勤	専従	〃	整形外科
33	〃		常勤	専従	〃	〃
34	〃		常勤	専従	〃	〃
35	〃		常勤	専従	〃	〃
36	〃		常勤	専従	〃	〃
37	〃		常勤	専従	〃	形成外科
38	〃		常勤	専従	〃	〃

39	医師		常勤	専従	38.5 h/週	脳神経外科
40	〃		常勤	専従	〃	皮膚科
41	〃		常勤	専従	〃	〃
42	〃		常勤	専従	〃	泌尿器科
43	〃		常勤	専従	〃	〃
44	〃		常勤	専従	〃	〃
45	〃		常勤	専従	〃	〃
46	〃		常勤	専従	〃	耳鼻咽喉科
47	〃		常勤	専従	〃	〃
48	〃		常勤	専従	〃	産婦人科
49	〃		常勤	専従	〃	〃
50	〃		常勤	専従	〃	〃
51	〃		常勤	専従	〃	〃
51	〃		常勤	専従	〃	〃
52	〃		常勤	専従	〃	〃
53	〃		常勤	専従	〃	眼科
54	〃		常勤	専従	〃	麻酔科
55	〃		常勤	専従	〃	麻酔科
56	〃		常勤	専従	〃	〃
57	〃		常勤	専従	〃	臨床検査科

58	医師		常勤	専従	38.5 h/週	リハビリテーション科
59	〃		常勤	専従	〃	〃
60	〃		常勤	専従	〃	〃
61	〃		常勤	専従	〃	健康管理課
62	〃		常勤	専従	〃	臨床研修医
63	〃		常勤	専従	〃	〃
64	〃		常勤	専従	〃	〃
65	〃		常勤	専従	〃	〃
66	〃		常勤	専従	〃	〃
67	〃		常勤	専従	〃	〃
68	〃		常勤	専従	〃	臨床研修医
69	〃		常勤	専従	〃	〃
70	〃		常勤	専従	〃	〃
71	〃		常勤	専従	〃	〃
72	〃		常勤	専従	〃	〃
73	〃		常勤	専従	〃	〃
74	〃		常勤	専従	〃	〃
75	〃		常勤	専従	〃	〃
76	看護師		常勤	専従	38.5 h/週	I C U病棟
77	〃		常勤	専従	〃	〃

78	看護師		常勤	専従	38.5 h/週	I C U病棟
79	〃		常勤	専従	〃	〃
80	〃		常勤	専従	〃	〃
81	〃		常勤	専従	〃	〃
82	〃		常勤	専従	〃	〃
83	〃		常勤	専従	〃	〃
84	〃		常勤	専従	〃	〃
85	〃		常勤	専従	〃	〃
86	〃		常勤	専従	〃	〃
87	〃		常勤	専従	〃	〃
88	〃		常勤	専従	〃	〃
89	〃		常勤	専従	〃	〃
90	〃		常勤	専従	〃	〃
91	〃		常勤	専従	〃	初期治療病棟
92	〃		常勤	専従	〃	〃
93	〃		常勤	専従	〃	〃
94	〃		常勤	専従	〃	〃
95	〃		常勤	専従	〃	〃
96	〃		常勤	専従	〃	〃
97	〃		常勤	専従	〃	〃
98	〃		常勤	専従	〃	〃

99	看護師		常勤	専従	38.5 h/週	初期治療病棟
100	〃		常勤	専従	〃	〃
101	〃		常勤	専従	〃	〃
102	〃		常勤	専従	〃	〃
103	〃		常勤	専従	〃	〃
104	〃		常勤	専従	〃	〃
105	〃		常勤	専従	〃	手術室
106	〃		常勤	専従	〃	〃
107	〃		常勤	専従	〃	〃
108	〃		常勤	専従	〃	〃
109	〃		常勤	専従	〃	〃
110	〃		常勤	専従	〃	〃
111	〃		常勤	専従	〃	〃
112	〃		常勤	専従	〃	〃
113	〃		常勤	専従	〃	〃
114	〃		常勤	専従	〃	〃
115	〃		常勤	専従	〃	〃
116	〃		常勤	専従	〃	〃
117	〃		常勤	専従	〃	手術室
118	〃		常勤	専従	〃	〃

119	看護師		常勤	専従	38.5 h / 週	手術室
120	〃		常勤	専従	〃	〃
121	〃		常勤	専従	〃	小児科
122	〃		常勤	専従	〃	外科
123	〃		常勤	専従	〃	外科
124	〃		常勤	専従	〃	整形外科
125	〃		常勤	専従	〃	泌尿器科
126	〃		常勤	専従	〃	中央処置室
127	〃		常勤	専従	〃	〃
128	〃		常勤	専従	〃	透析室
129	〃		常勤	専従	〃	〃
130	〃		常勤	専従	〃	透析室
131	〃		常勤	専従	〃	〃
132	〃		常勤	専従	〃	〃
133	〃		常勤	専従	〃	〃
134	〃		常勤	専従	〃	放射線科
135	〃		常勤	専従	〃	〃
136	〃		常勤	専従	〃	〃
137	〃		常勤	専従	〃	〃
138	〃		常勤	専従	〃	〃

139	看護師		常勤	専従	38.5 h/週	放射線科
140	〃		常勤	専従	〃	〃
141	〃		常勤	専従	〃	〃
142	〃		常勤	専従	〃	管理部
143	〃		常勤	専従	〃	〃
144	〃		常勤	専従	〃	〃
145	〃		常勤	専従	〃	外来統括
146	〃		常勤	専従	〃	患者支援センター
147	〃		常勤	専従	〃	救急科
148	〃		常勤	専従	〃	〃
149	〃		常勤	専従	〃	〃
150	〃		常勤	専従	〃	4 階師長
151	〃		常勤	専従	〃	6 階師長
152	〃		常勤	専従	〃	7 階師長
153	〃		常勤	専従	〃	8 階師長
154	〃		常勤	専従	〃	9 階師長
155	〃		常勤	専従	〃	10 階師長
156	〃		常勤	専従	〃	11 階師長
157	〃		常勤	専従	〃	12 階師長
158	臨床検査技師		常勤	専従	〃	
159	〃		常勤	専従	〃	

160	臨床検査技師		常勤	専従	38.5 h/週	
161	〃		常勤	専従	〃	
162	〃		常勤	専従	〃	
163	〃		常勤	専従	〃	
164	〃		常勤	専従	〃	
165	〃		常勤	専従	〃	
166	〃		常勤	専従	〃	
167	〃		常勤	専従	〃	
168	〃		常勤	専従	〃	
169	〃		常勤	専従	〃	
170	〃		常勤	専従	〃	
171	〃		常勤	専従	〃	
172	〃		常勤	専従	〃	
173	〃		常勤	専従	〃	
174	〃		常勤	専従	〃	
175	〃		常勤	専従	〃	
176	〃		常勤	専従	〃	
177	〃		常勤	専従	〃	
178	〃		常勤	専従	〃	
179	〃		常勤	専従	〃	

180	臨床検査技師		常勤	専従	38.5 h/週	
181	〃		常勤	専従	〃	
182	〃		常勤	専従	〃	
183	〃		常勤	専従	〃	
184	薬剤師		常勤	専従	〃	
185	〃		常勤	専従	〃	
186	〃		常勤	専従	〃	
187	〃		常勤	専従	〃	
188	〃		常勤	専従	〃	
189	〃		常勤	専従	〃	
190	〃		常勤	専従	〃	
191	〃		常勤	専従	〃	
192	〃		常勤	専従	〃	
193	〃		常勤	専従	〃	
194	〃		常勤	専従	〃	
195	〃		常勤	専従	〃	
196	〃		常勤	専従	〃	
197	〃		常勤	専従	〃	
198	〃		常勤	専従	〃	
199	〃		常勤	専従	〃	
200	〃		常勤	専従	〃	

201	薬剤師		常勤	専従	38.5 h/週	
202	放射線技師		常勤	専従	〃	
203	〃		常勤	専従	〃	
204	〃		常勤	専従	〃	
205	〃		常勤	専従	〃	
206	〃		常勤	専従	〃	
207	〃		常勤	専従	〃	
208	〃		常勤	専従	〃	
209	〃		常勤	専従	〃	
210	〃		常勤	専従	〃	
211	〃		常勤	専従	〃	
212	〃		常勤	専従	〃	
213	〃		常勤	専従	〃	
214	〃		常勤	専従	〃	
215	〃		常勤	専従	〃	
216	〃		常勤	専従	〃	
217	〃		常勤	専従	〃	
218	〃		常勤	専従	〃	
219	〃		常勤	専従	〃	
220	臨床工学技士		常勤	専従	〃	

221	臨床工学技士		常勤	専従	38.5 h/週	
222	〃		常勤	専従	〃	
223	〃		常勤	専従	〃	
224	〃		常勤	専従	〃	
225	〃		常勤	専従	〃	
226	〃		常勤	専従	〃	
227	〃		常勤	専従	〃	
228	〃		常勤	専従	〃	
229	〃		常勤	専従	〃	
230	〃		常勤	専従	〃	
231	〃		常勤	専従	〃	
232	〃		常勤	専従	〃	
233	〃		常勤	専従	〃	
234	〃		常勤	専従	〃	
235	〃		常勤	専従	〃	
	医師		75名（常勤 75名 内日本救急医学会専門医 1名）			
	看護師		82名（常勤）			
	臨床検査技師		26名（常勤）			
	放射線技師		18名（常勤）			
	臨床工学技士		16名（常勤）			
	薬剤師		18名（常勤）			

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	床
専用病床	20（ICU4床）床

（注） 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急処置室（1階）	90.59㎡	人工呼吸器 血液ガス分析装置 除細動器 心電図計 超音波診断装置 無影燈 生体情報モニター	可
CT室（1階）	31.11㎡	64列CT装置 256列CT装置	可
血管造影室（1階）	38.64㎡	全身血管撮影装置	可
MRI室1（地下）	43.92㎡	1.5テスラMRI装置	可
MRI室2（地下）	45.68㎡	3テスラMRI装置	可
ICU 4床 初期治療病棟 16床	276.52㎡	人工呼吸器 生体情報監視モニター 血液ガス分析器 除細動器 心電図計 超音波診断装置	可
手術室 6室	328.96㎡	麻酔管理システム 生体情報監視モニター 監視・術野カメラ装置 手術用顕微鏡 内視鏡手術装置 除細動器 外科用イメージ 麻酔器 電気メス 血液ガス分析装置	可

4 備考

--

（注） 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した 救急患者の数	3666人 (1523人)
上記以外の救急患者の数	2586人 (535人)
合計	6252人 (2058人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

別紙 5 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明)

1 研修の内容

【令和3年度】

症例検討会議

開催延べ数 0回 ※新型コロナウイルス感染防止を鑑み、止むを得ず開催中止

研修会参加延べ数 0人

内 当院参加者数 0人 (医師 0人、医師以外 0人)

〃 院外参加者数 0人 (医師 0人、医師以外 0人)

学術講演会

開催延べ数 1回

研修会参加延べ数 新型コロナウイルス感染防止を鑑み、WEB配信開催のため人数把握困難

内 当院参加者数 2人以上 (医師 2人以上、(座長・演者)、医師以外 把握困難)

〃 院外参加者数 1人 (医師 1人以上 (演者)、医師以外 把握困難)

糖尿病病診連携会

開催延べ数 2回

研修会参加延べ数 新型コロナウイルス感染防止を鑑み、WEB配信開催のため人数把握困難

内 当院参加者数 2人以上 (医師 2人以上 (座長)、医師以外 2名以上 (演者))

〃 院外参加者数 2人以上 (医師 2人以上 (演者)、医師以外 把握困難)

循環器病診連携会

開催延べ数 2回

研修会参加延べ数 新型コロナウイルス感染防止を鑑み、WEB配信開催のため人数把握困難

内 当院参加者数 2人以上 (医師 2人以上 (座長)、医師以外 把握困難)

〃 院外参加者数 2人以上 (医師 2人以上 (演者)、医師以外 把握困難)

整形外科病診連携会

開催延べ数 1回

研修会参加延べ数 新型コロナウイルス感染防止を鑑み、WEB配信開催のため人数把握困難

内 当院参加者数 2人以上 (医師 2人以上 (座長・演者)、医師以外 把握困難)

〃 院外参加者数 1人以上 (医師 1人以上 (演者)、医師以外 把握困難)

市民公開講座

開催延べ数 0回 ※新型コロナウイルス感染防止を鑑み、止むを得ず開催中止

研修会参加延べ数 0人

内 当院参加者数 0人 (医師 0人、医師以外 0人)

〃 院外参加者数 0人 (医師 0人、医師以外 0人)

【計】

病院参加者数 8人以上 (医師 8人以上、医師以外 把握困難)

院外参加者数 6人以上 (医師 6人以上、医師以外 把握困難)

※各研修会ごとの目的、対象者、参加者数の実績などは、別添 5 のとおり

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	6回
(2) (1) の合計研修者数	14人以上 (把握困難)

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 ⑦・無
 イ 研修委員会設置の有無 ⑦・無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
	医師	内科（内分泌）		34年	教育責任者
	医師	内科（循環器）		33年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	

（注） 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要
図書室	110.96㎡	（主な設備） 文献検索（医中誌）医学図書 医学雑誌 電子ジャーナル検索システム 複合機（カラー）1台 パソコン4台
講堂	131.10㎡	（主な設備） プロジェクター一式 パソコン1台 DVD1台 スクリーン 会議机・椅子一式
第4会議室	34.81㎡	（主な設備） テレビ 会議机・椅子一式
第1会議室	54.60㎡	（主な設備） スライドスクリーン 会議机・椅子一式
第2会議室	24.21㎡	（主な設備） 会議机・椅子一式

別紙6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	診療録管理委員会委員長
管理担当者氏名	診療情報管理室

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		①診療情報管理室 ②中央カルテ庫 ③電子カルテ保管	○診療録 電子カルテ保管。紙カルテはターミナルデジット方式にて分類。(年分類) ○診療録以外 年度分類
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	病診連携室	年度分類
	救急医療の提供の実績	病診連携室 診療情報管理室	年度分類
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	病診連携室	年度分類
	閲覧実績	病診連携室	年度分類
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	病診連携室	年度分類

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

別紙 7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	事務次長兼総務課長
閲覧担当者氏名	病診連携室室長
閲覧の求めに応じる場所	病診連携室
閲覧の手続の概要 ① 診療録 診療録取り扱い関連規約第9条により、依頼伝票に記入のうえ、外来診療録は中央カルテ庫、入院診療録は診療情報管理室へ申し込む。 ② 診療録以外 閲覧担当者より閲覧責任者へ閲覧依頼票を提出後、閲覧許可をする。	

前年度の総閲覧件数		1 件
閲覧者別	医師	1 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

別紙 8 医療法施行規則第 9 条19の委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2回	
委員会における議論の概要		
平成3年度 第1回 遠州病院地域医療審議会 日時 令和3年11月19日（金）13：00～ 場所 J A 静岡厚生連遠州病 3階 講堂 現委員数 8人 出席委員数 8人 議題 1 令和3年度業務実績報告 (1) 紹介率・逆紹介率 (2) 共同診療・手術件数 (3) 高額医療機器検査受託件数 (4) 救急車搬送件数 (5) 地区別患者数 (6) 研修会実績報告 (7) 転院・施設利用実績 ※別紙、遠州病院地域医療審議会資料添付 平成3年度 第2回 遠州病院地域医療審議会 日時 令和4年3月25日（金） 場所 新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み、書面開催とした。 現委員数 8人 出席委員数 8人 議題 1 2021年度（下半期）業務実績報告 (1) 紹介率・逆紹介率 (2) 共同診療・手術件数 (3) 高額医療機器検査受託件数 (4) 救急車搬送件数 (5) 地区別患者数 (6) 研修会実績報告 (7) 転院・施設利用実績 ※別紙、遠州病院地域医療審議会書面開催資料添付		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

別紙 9 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（ 病棟面談室 ）												
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	医療安全管理室 管理室長(看護師) よろず相談担当看護師長 患者支援センター 看護師長 患者支援センター 看護師 患者支援センター 看護師 医療ソーシャルワーカー(社会福祉士) 医療ソーシャルワーカー(社会福祉士) 医療ソーシャルワーカー(社会福祉士) 医療ソーシャルワーカー(社会福祉士) 医療ソーシャルワーカー(社会福祉士) 医事課 未収担当												
患者相談件数	3,115件 (5,703件) ※相談内容が重複する場合は再掲として算出												
患者相談の概要													
<table> <tr> <td>① 健康相談（一般的な相談）</td><td>1,640件</td></tr> <tr> <td>② 医療行為・医療事故・情報公開</td><td>90件</td></tr> <tr> <td>③ 診療報酬などの費用負担</td><td>1,061件</td></tr> <tr> <td>④ 職員の対応・接遇</td><td>29件</td></tr> <tr> <td>⑤ 病院の設備、人員、運営体制等</td><td>23件</td></tr> <tr> <td>⑥その他</td><td> ○がん関連相談 518件 ○セカンドオピニオン 3件 ○介護保険 794件 ○障害者関連 34件 ○生活保護関連 164件 ○入院時支援 204件 ○退院調整 1,003件 ○虐待（疑いを含む） 5件 ○個人情報 14件 ○暴力・クレーマー 52件 ○療養中の相談など 69件 </td></tr> </table>		① 健康相談（一般的な相談）	1,640件	② 医療行為・医療事故・情報公開	90件	③ 診療報酬などの費用負担	1,061件	④ 職員の対応・接遇	29件	⑤ 病院の設備、人員、運営体制等	23件	⑥その他	○がん関連相談 518件 ○セカンドオピニオン 3件 ○介護保険 794件 ○障害者関連 34件 ○生活保護関連 164件 ○入院時支援 204件 ○退院調整 1,003件 ○虐待（疑いを含む） 5件 ○個人情報 14件 ○暴力・クレーマー 52件 ○療養中の相談など 69件
① 健康相談（一般的な相談）	1,640件												
② 医療行為・医療事故・情報公開	90件												
③ 診療報酬などの費用負担	1,061件												
④ 職員の対応・接遇	29件												
⑤ 病院の設備、人員、運営体制等	23件												
⑥その他	○がん関連相談 518件 ○セカンドオピニオン 3件 ○介護保険 794件 ○障害者関連 34件 ○生活保護関連 164件 ○入院時支援 204件 ○退院調整 1,003件 ○虐待（疑いを含む） 5件 ○個人情報 14件 ○暴力・クレーマー 52件 ○療養中の相談など 69件												

＜相談に対して講じた対策＞

- 事例を元にして、職員全員に対する、接遇研修を行っている。
- 医療事故の場合、該当職場と関係者で事故事例検討を行い、再発防止のための対策を立案している。
- 全職員対象に転倒転落についての「危険予知トレーニング」を実施している。
- 生活保護者・低所得者の出産に対し、助産施設の対応を行っている。
- 入院前の相談は、外来・入院病棟と共有している。
- 虐待の早期発見に努めるため、勉強会を実施している。
- 退院支援相談の早期介入および多職種連携のため病棟カンファレンスに参加している。

（注） 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

別紙10 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	⑦・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 公益財団法人 日本医療機能評価機構 主たる機能：一般病院 2 機能種別版評価項目 3rdG : ver. 2.0 認定期間：2022年5月6日～2027年5月5日	

(注)医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	⑦・無
・情報発信の方法、内容等の概要 ○病院ホームページにおいて、各科の診療実績を提示している（年1回）。 ○病診連携室より地域の医療機関・関連施設に、当院広報誌を発送している（月1回）。 ○病院からの情報発信元として、広報・ホームページ委員会を開催し、各部門と情報更新の確認、ホームページの更新確認を行っている。 ○学術講演会を開催し、その後近隣自治会の方々との情報交換を行っている（年1回）。 ※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を鑑み、WEBで開催。 ○地域の中学校の職場体験等の受け入れを行い、病院機能の公開をしている（年1回）。 ※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため止むを得ず断念。	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	⑦・無
・退院調整部門の概要 部署名：患者支援センター 職員数：8名（専従・兼任含み看護師 3名、社会福祉士 5名） 業務内容： ○患者支援センタースタッフおよびリハビリスタッフが各病棟のカンファレンスに参加し、多職種連携を行なっている。（各病棟 週1回） ○各ケースへのアドバイスをしない、退院支援および調整がより密に必要なケースへの介入を行っている。 入退院支援加算：3,308件 介護支援連携指導料：201件 退院時共同指導：2件	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ○脳卒中パス 32件 大腿骨頸部骨折連携パス 24件 ・ 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み ○回復期リハビリテーション病棟運営会議を月1回開催し、地域連携実績の報告、関係職種による意見交換を実施している。 ○地域連携クリニカルパス連絡会に参加し、パスの積極的な活用・スムーズな連携に向け、連携施設との意見交換を行なっている。	